

# 无声映画 知ってますか?

明治24年(1891年)  
今から131年前の  
5月に来島の真木で  
お生まれになった  
吉岡長太郎さん。

飯南町出身の活弁士



吉岡長太郎さんとサダ子さん  
(1891~1964)

20代のころよりリヤカーに寺回し映写機と  
フィルムを積んで奥さんのサダ子さんと共に近隣の  
村々をはじめ時には隠岐の島まで无声映画  
上映に行っておられたそうです。

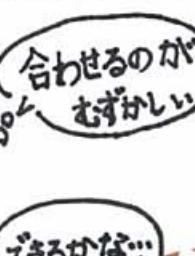
昭和39年 73歳で吉岡長太郎さんは  
亡くなられましたが 家族の方が 映写機・カメラと  
一緒に 175本のフィルムを飯南町に「どうぞ使って  
下さい」と渡されたそうです。 吉岡長太郎 大切に保管して  
あります。 記念館にあります。

「私の无声映画学校は、授業で地域文化の勉強で横と音も入ってません。それで像なだけば、声も入ってません。それそこで活やつはり者や声がほしい。」  
吉岡長太郎は、最近の映画のように、声を入れて楽しめることで活やくしたりしていきました。活動写真弁士

# カツバジ ぶしん

来島小学校  
3年 澤田七彩

活弁士に挑戦したよ



「学習した活弁士を披露するためには、長太郎活弁士保存会が放課後に4回練習して教わりました。」  
長太郎活弁士保存会 景山さん

活みが季節によつて自由に楽しいんだよ。と教えてくれました。長太郎さんが残した貴重なフィルムを見つめながらも楽しく解説してもらえたいうことです。私も

編集後記

言記

兄の澤田煌明 (澤田景山)  
上手にできたらよ